

*今回の学年別の平均点と最高点は右の通りなので参考に見て下さい。

*平均点に届いていない生徒は、次の8月大会では自分の目標にするとよいでしょう。

*2年生の735点を取った生徒は、他の教室に通う子ですが、とても立派。この先どのレベルまで伸びていくのか、楽しみです。

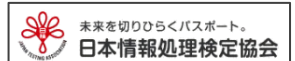
*競技大会やアバカスサーキットは圧倒的なスピード力が要求されます。そのため、検定試験ではバツになるような読みづらい数字でも多くの場合はマルとなります。適度な長さの使い慣れた鉛筆を2~3本用意し、全身全霊のエネルギーを注いで問題にあたっていきます。

◆ 25年豊川そろばん大会 平均点・最高点 ◆

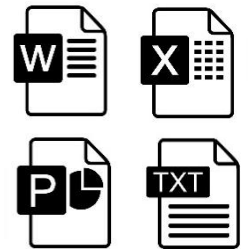
学年	参加人数	平均点				最高点
		かけ算	わり算	みとり算	合計	
2年生	7	119	86	227	433	735
3年生	11	120	112	219	451	670
4年生	30	141	143	253	537	765
5年生	21	155	154	275	584	740
6年生	20	188	187	326	701	915
中学生	9	197	197	343	737	905

日本情報処理検定協会 検定試験 合格者

試験日:令和7年12月



検定名	合格級	名前	学校	学年
第145回 日本語ワープロ検定	3級	松元 愛実	天王小	5年生
	4級	飯田 悠華	中部小	5年生
第95回 文書デザイン検定	1級	竹下 心華	南部中	1年生
第143回 情報処理(表計算)検定	2級	小林 朱里	南部中	1年生



今回文書デザイン1級に合格した竹下さんは、6年生のときに日本語ワープロ検定1級に合格し、その後、中学1年生でスピード検定(日本語)の1級、日本語ワープロ検定の初段に合格。今回で3種目の1級合格となるので、日本情報処理検定協会検定から検定委員長賞が授与されました。

何かと多忙な中学生ライフの中、きちんと教室に通い続けて練習を重ねたことが見事に実りました。本当におめでとう~!次は5種目の1級合格で授与される会長賞を目指して、現在はプレゼンテーション(パワーポイント)検定と情報処理(エクセル)検定に取り組中。



アバカス・サーキット第321戦(12月大会)成績



F1

F1は100点以上の更新者
まずは100を目指し文鎖をゲットしよう!

F1 自己記録更新者(全参加者4717名)

氏名	得点	UP点	学年	学年別	
				順位(上位%)	学年人数
鈴木 桃寧	230	10	小6	172 (20%)	845
影山 琴	174	4	小6	376 (44%)	845
吉田 花凧	158	10	小4	317 (38%)	835
中末 妃愛	156	2	中一	271 (67%)	404
小林 美緒	150	8	小6	471 (56%)	845
北國 美怜	146	14	小5	453 (49%)	919
陶山 嘉良	136	15	小4	424 (51%)	835
種井 蒼汰	118	6	小4	487 (58%)	835
岡田 一芯	103	11	小4	578 (69%)	835
松元 愛実	100	1	小5	686 (75%)	919

*F2からF1に入って最初に戸惑うのは、何番までを暗算で計算して、何番からをそろばんでやるか?という点。アバカスサーキット本来の目的は暗算力の強化なので、理想としてはすべての問題を暗算でやるべきであるが、F1に入ったばかりだと暗算ではとても対応出来ない問題が出題されるため、そろばんと暗算のハイブリッド式がお勧め。本番の前に、あらかじめ何番までを暗算でやるのかを決めるてから始める。

*当初はかけ算・わり算は10番までを暗算、11番から先はそろばんというパターンが主流となるが、この場合、そろばんの珠をいかに正しく&はやく弾けるか、が重要ポイント。そろばんを駆使すれば決して難しい問題ではないので、ミスをしなないようにトップスピードでドンドンやっていくことがその後の暗算力アップにも確実に繋がっていく。